

(様式第 1 号)

令和 年 月 日

地方独立行政法人

大阪産業技術研究所 理事長 様

(代表企業)

住 所

企業名

企業の代表者

連絡担当者

所属、職名：

氏名：

電話番号：

E-mail アドレス：

「万博を契機としたものづくり中小企業の技術開発支援事業」

助成事業申請書

標題の助成事業について交付を受けたいので、万博を契機としたものづくり中小企業の技術開発支援事業
助成金交付要綱第 4 条の規定により、次のとおり申請します。

1 助成事業の課題名

2 添付書類

- ・実施提案書（様式第 1－1）
- ・開発計画（様式 1－2）
- ・法人概要（様式 1－3）
- ・決算書（代表企業のみ）

- ・〇〇は材料の開発をしており、として〇〇を扱っている
- ・〇〇は事業として金属を扱っていて〇〇
- ・電子材料として〇〇を必要とされている。
- ・万博、Society 5.0 を目指して電子材料の開発に参入する
- ・優れた〇〇特性を持つ材料を扱っている

☐ A：高速通信（Beyond 5G）用低誘電損失型プリント配線基板ならびにその材料（樹脂、接着剤等化学品、回路形成に必要な材料等）や技術の開発

☐ B：高速通信（Beyond 5G）用電磁波シールド、アンテナならびにその材料や技術に関わる開発

☐ C：高速通信（Beyond 5G）技術に求められるその他の材料や技術の開発

1) 開発するもの

開発目標①（必須）（万博での展示を目指す主な開発物とその用途など。ただし、試作サンプル程度でよい。）

開発目標②（開発物としてある程度、用途が付きそうなもの）

開発目標③（さらにチャレンジしたいもの）

2) 全体計画の概要（狙い、開発コンセプト、計画）

例) 現在〇〇を行っている。〇〇が足りない。〇年●月までに開発を目指す。さらに、この材料はこのよう
な応用が考えられる。この製品にむけての材料開発を行う。

例) プリント基板を開発している。耐熱性はあるので、低誘電にむけて～を行う。

例) この材料特性は電磁波シールドに適しているデータがある。今後この材料を加工しやすく～

(3 年間の開発計画については別様式 1-2 に記入)

4. 開発体制 （所在地、企業規模などは問わない。どの開発に関与するかを示すこと）
代表企業： 関連企業 1： 関連企業 2： 関連企業 3：
5. 大阪産業技術研究所に求めるサポート
・ ・ ・ ・
6. 利用を考えている支援メニュー（参考） 選択
<input type="checkbox"/> 性能評価（誘電特性） <input type="checkbox"/> 性能評価（電気・電子特性） <input type="checkbox"/> 性能評価（その他） <input type="checkbox"/> 物性評価（機械的性質） <input type="checkbox"/> 物性評価（熱的性質） <input type="checkbox"/> 物性評価（その他） <input type="checkbox"/> 組成・成分分析 <input type="checkbox"/> 構造解析 <input type="checkbox"/> 組織観察 <input type="checkbox"/> 表面分析 <input type="checkbox"/> 環境試験 <input type="checkbox"/> その他計測・測定 <input type="checkbox"/> 受託研究（開発研究型） <input type="checkbox"/> 受託研究（試験分析型） <input type="checkbox"/> 受託研究（機器装置使用発展型）
7. この事業成果の波及効果、市場への波及効果、イノベーションへの可能性
・ 自社事業への影響 ・ 社会への影響（地元経済、日本経済、万博まで、万博以後、もっと先）
8. さらなる展開に必要と考えていること（興味のある外部資金、参加プロジェクトなど）